

園だより



おおきな樹で大切にしていること～お手伝いについて～

お手伝いをする事によって、子ども自身の成長はもちろん、親子関係にもさまざまな良い影響があります。子どもにとっては、任せられたことをやり遂げたという達成感を得られて、大人に褒められ自己肯定感が育ちます。お手伝いをする中もっと効率よい手順を考え、試行錯誤する力も育ちます。もちろん手先を使う手伝いをお願いすれば、手先の発達や家事を行うことで視覚や触覚の感覚もみがかれていきます。お手伝いをお願いする中で、子どもに手順を教えたり、自然と親子での会話や触れ合いも増えていくでしょう。忙しい日常の中で、子どもと一緒に家事をするのは、余計に時間がかかったり、手直しが必要だったり手間がかかることかもしれません。お子さんが簡単にできそうなことからお願いしてみてください。はじめは、ごみをごみ箱に捨てる、リモコンを家族に届けてもらう程度から始めるとよいでしょう。お子さんが大人の真似をしはじめたら、はじめ時です。ポイントは、お子さんが自分からやりたいといった手伝いだけでなく、大人のタイミングでお願いする手伝いも意識して入れていくということです。

そして、手伝いをしてくれた後は、子どもの自己完結にとどめず、結果に対してしっかり大人が褒めて感謝の気持ちを伝えましょう。大人に応じる力が育ちます。大人に褒められてうれしい気持ちが育っていくと、周りからのアプローチを素直に受け入れる土台をつくることにつながっていきます。お手伝いをたのんで喜ぶ時期は、大人のようにやりたい、自分だってできるという意欲がある時期です。小学生になって、できることが増えると、とたんにお手伝いがつまらなくなるので、今がやりどきです！

7月の予定

- 11日 避難訓練
- 12日 誕生会(にじぐみ)
- 18日 身体測定(にじぐみ)
- 19日 身体測定(ほしぐみ)
- 20日 身体測定(つきぐみ)
- 25日 夏祭り
- 28日 引き渡し訓練 帰りのバス送迎なし
(12:50～つき、13:00～ほし、13:10～にじ)



7月の歌

♪たなばた ♪きらきらほし ♪たのしいね

6月生まれのお友だちお誕生日おめでとう



にじぐみ

8日に誕生会をしました。かわいいかくれんぼのパネルシアターをし、動物やキャラクターが次々と登場して、最後にお誕生日のお友だちの写真が登場して大盛り上がりでした。6本のロウソクの火を消して、みんなの前で名前を言え、「何歳ですか？」の質問で「6歳です！」と堂々と答えることが出来ました。

つきぐみ

12日に誕生会を行いました。【魔法の袋】の、お楽しみを行った後に、みんなでバースデーソングを歌うと、主役のお友だちは照れくさそうにニコニコし、喜んでいる姿にクラスみんながニコニコな素敵な誕生会になりました。

お知らせ

●夏祭りについて

7月25日(火)に夏祭りを開催します。今年は保護者の方にも参加していただくこととなりましたのでよろしくをお願いします。当日は甚平など服装は自由です。詳細は、先日お配りしました「夏祭りのお知らせ」でご確認ください。

●7月上旬から、水遊びが始まります。水遊びの日には、濡れてもよい服装の準備をお願いします。(水遊びの日、持ち物ともに課題表にてお知らせします。持ち物には必ず記名をお願いします。)

お医者さんごっこ

内科検診、歯科検診に向けて、課題で【お医者さんごっこ】を行いました。にじぐみ、ほしぐみは遊びの中でお医者さんごっこをやっていることもあり、怖がる子はあらず、患者さん役では、静かに診察を受けることが出来、お医者さん役では「おだいに」など声をかけながら楽しんで取り組みました。つきぐみは初めてだったので、お医者さん役の職員に緊張している様子でしたが、口をあーんと上手に開けることが出来、最後はバイバイと手を振っていました。検診の様子は来月の園だよりに掲載します。

研修

5月26日の職員研修では事例検討会を行いました。

日々の支援の中で職員も迷ったり、悩んだりすることを事例として取り上げ、クラスや学年を超えて皆で支援方法を考えました。

いろいろな視点から解決策を見出す為にグループで話し合い、たくさんの意見や提案を発表することで職員間の共有意識を高めたり、あらためて日々の支援に向き合うことが子どもたちへの最善の関わりにつながることに、再認識する機会となりました。